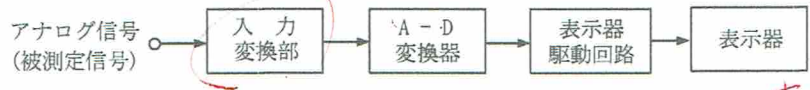


B-5 次の記述は、図に示すデジタルマルチメータの原理的構成例について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。



直流電圧

- (1) 入力変換部は、アナログ信号(被測定信号)値の大きさや種類に応じて分圧等をするとともに、□アに変換しA-D変換器に出力する。A-D変換器で被測定信号(入力量)と基準量とを比較して得たデジタル出力は、表示器駆動回路において例えば7セグメントの表示器に表示されるよう処理され、測定結果が表示器に表示される。
- (2) A-D変換器における被測定信号(入力量)と基準量との比較方式には、直接比較方式と間接比較方式がある。
- (3) 直接比較方式は、入力量と基準量とを□イと呼ばれる回路で直接比較する方式であり、間接比較方式は、入力量を□ウとしてその波形の□エ、を利用する方式である。高速な測定に適しているのは、□オ比較方式である。

- |          |      |       |      |         |
|----------|------|-------|------|---------|
| 1 ひずみ    | 2 微分 | 3 ミキサ | 4 直接 | 5 直流電圧  |
| 6 コンパレータ | 7 積分 | 8 傾き  | 9 間接 | 10 交流電圧 |

積分 傾き コンパレータ 直接 二重積分

5 6 7 8 4

直流電圧  
交流  
直流電流  
交流  
抵抗

直流電圧